



北海道のダム事業を検証する 全国集会

10/3 日
13:00~16:00

会場 北海道大学
学术交流会館
(正門左側すぐ)

全国からダム問題に取り組む人たちが来道します。この機会に、北海道のダム問題を考える集会を開催することになりました。集会では、天塩川のサンルダム、沙流川の二風谷ダム・平取ダムおよび当別川の当別ダムを取り上げます。ダム建設は、治水と利水（水道水・灌漑用水）が主な目的です。しかし、財政難と環境破壊が明らかになるにすぎない、その手段はダムしかないのか、厳しく問われる情勢となりました。そして、昨年の政権交代以後、ダム見直しの機運が高まっています。川はいったい誰のものなのか…北海道のダム問題を通して一緒に考えてみましょう。みなさんのご参加をお待ちしております。

開場 12:30 開会 13:00 開会あいさつ、来賓あいさつ

集会次第

- ダム事業検証結果報告（20分）・・・佐々木克之（北海道自然保護協会）
- 現地からの報告（それぞれ15分）
 - 1) サンルダム・・・宮田修（下川自然を考える会）
 - 2) 平取ダム・・・松井和男（平取ダム建設問題協議会）
 - 3) 当別ダム・・・安藤加代子（当別ダム周辺の環境を考える市民連絡会）
- 第1回と第3回の検証会議に参加して（20分）・・・嶋津暉之（水源連共同代表）

休憩（10分）

- 総合討論 ～ 河川を国民のものに～（50分）

出席者 大河原雅子参議院議員(民主党、公共チェック議員の会事務局長)、真下紀子道議会議員(日本共産党)
(予定) 伊藤牧子札幌市議会議員(市民ネットワーク北海道)、嶋津暉之(水源連共同代表)

- 全国集会アピール採択
- 閉会（16:00）

主催：「北海道のダム事業を検証する全国集会」実行委員会

下川自然を考える会、サンルダム建設を考える集い、平取ダム建設問題協議会、当別ダム周辺の環境を考える市民連絡会、
(社)北海道自然保護協会

協賛：秀岳荘、パタゴニア日本支社

後援：北海道自然保護連合、環境ネットワーク旭川地球村、大雪と石狩の自然を守る会、旭川・森と川ネット21、サンル川を守る会
北海道の森と川を語る会、自然林再生ネットワーク、苫小牧の自然を守る会、市民ネットワーク北海道、水源開発問題全国連絡会

●お問い合わせ (社)北海道自然保護協会 Tel: 011-251-5465 E-mail: nchokkai@polka.ocn.ne.jp